

2025 年 6 月 20 日  
株式会社 AD ワークスグループ  
(東証プライム：2982)

**エー・ディー・ワークス、「さぎん SDGs 私募債」を発行  
佐賀銀行の銀行保証付私募債で、資金調達を多様化  
～発行額の 0.2%相当を、地域の学校や地方公共団体に寄付～**

株式会社 AD ワークスグループ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：田中秀夫）の子会社で、収益不動産事業を推進する株式会社エー・ディー・ワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木俊也）は、2025 年 6 月 20 日付で、株式会社佐賀銀行（本店：佐賀県佐賀市、取締役頭取：坂井秀明）を総額引受人とする「さぎん SDGs 私募債『地域の芽 未来の芽・育む債』」（以下「本社債」）を発行いたしました。

発行総額は 3 億円であり、運転資金として機動的に活用いたします。また発行額の 0.2%相当を佐賀大学に対し、佐賀銀行より寄付する予定です。

今後も、サステナビリティ経営を推進しながら、資金調達の多様化に向けた金融機関とのリレーション強化に努めてまいります。

**1. 本社債の概要：**

本社債の概要は以下の通りです。

私募債の名称	：さぎん SDGs 私募債「地域の芽 未来の芽・育む債」
発行企業	：株式会社エー・ディー・ワークス
引受人	：株式会社佐賀銀行
社債総額	：3 億円
社債発行日	：2025 年 6 月 20 日
償還期間	：3 年
資金使途	：運転資金
寄付の趣旨	：当社が支払う手数料の中から、私募債発行金額の 0.2%の範囲で、同行が佐賀大学に寄付または寄贈します。

## 2. 当社グループのサステナビリティへの取り組み：



25

### ▲株式会社 AD ワークスグループ 第2次中期経営計画より抜粋

当社は現在推進中の「第2次中期経営計画（2024年12月期～2026年12月期）」においてサステナビリティ経営を推進しており、企業成長と共に持続可能な社会の実現に向けて責任ある経営を目指しています。

当社が、サステナブルな社会の実現への貢献と企業価値の向上に向けた中長期的な重要な経営課題として掲げるマテリアリティの一つである「企業価値を高めるガバナンス強化」においては、ステークホルダーとのパートナーシップを発揮しながら経営基盤の強化を務めることを掲げており、本社債は当該マテリアリティ並びに「これから飛躍する人々に目を向けていく」というビジョンの方針に沿った取組です。

当社は引き続き、同施策実施の他行への訴求を検討してまいります。

本件に関するお問い合わせ：  
株式会社 AD ワークスグループ  
広報・IR 部  
E-mail：pr@re-adworks.com